

No. 14 Nさん	25歳（男性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 高校を1年で中退。看護師になりたかったこともあり福祉系高校へ進学も考えたが、担任に「男が看護師なんて」と言われた。やりたかったことに進めなかつたことも中退の一因。 中学高校の幼馴染と最初の頃は付き合っていたが、年数が経つにつれ疎遠に。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> 高校中退後4年くらいは外に出てきたが次第に出て行かなくなった。 家の中でやることは限られ、昼頃起きて夜はゲームや本を読む。ほとんど自室にこもる。 親は引きこもりについて直接は何も言わないが、外出・勉強へのプレッシャーはあった。 自分はやろうとしてもできない、置いていかれたような気持ち。焦り。 子どもの頃からの体験（親の離婚や再婚に振り回された）が引きこもった状態の継続に関連すると考えている。家にいるのも学校にいるのも嫌という感じで居場所がなかった。 中退後、心療内科を何回か受診するも、それほど聞いてもらはず外に期待しなくなる。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長短、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 祖母の知り合いから自立塾を紹介され、24歳のときに入塾。自宅にいるよりがいいだろうと続けている。働くところがあるというのがよかつた。 皿洗い、小料理系のバイト、農業系の仕事などを体験。 気持ちの上では自分自身は変わっていないと思うが、以前より人付き合いをするように。最初はふさぎこんで積極的に人と話さなかつたが、今は自分から話すように。自立塾には人付き合いの苦手な人も多く、そういう人が集まつてることでストレスに感じることも。 仕事に合わせて生活するようになった。 	
IV. 現在（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え方）	
<ul style="list-style-type: none"> 現在はストレチアの栽培と販売のアルバイト。行ってみて悪くなつたし、自分でも働かなくちやというのもあって引き受けた。 理想を言えば室内での仕事をしたいが、希望がかなうわけではないと思っている。 今は車の免許をとるのが目標。休日は編み物、散歩、読書。有意義に過ごしていると思う。 	